

あなたのアートがルミネを飾る！最高賞金 100 万円！ 「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019」開催

株式会社ルミネ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森本雄司）は、ルミネ館内に展示するアート作品を広く一般から公募し、アーティストの発掘と支援を目指すアートアワード「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019（略称「LMAA）」を開催し、2018年10月1日（月）から2019年1月6日（日）まで広く作品を募集します。

今回より、アートに精通する推薦人が選ぶ、今注目の4名のアーティストが作品制作者に加わり、これまで以上に、アワードを盛り上げます。この4名のアーティストとともに、作品を展示することができる**一般公募枠は、「ウインドウ」2枠**となります。推薦人およびアーティストは、近日中に発表予定です。

入選作品を選ぶ審査員には、世界的に有名なアーティストを輩出し、現代アートの第一線で活躍するギャラリスト小山 登美夫氏や、アートとファッションを融合し様々なカルチャーを発信するビームス創造研究所（HALS）クリエイティブディレクター 永井 秀二氏など、国内外のアート・デザインシーンで活躍する方々をお招きしています。

ルミネは、「LMAA」の実施を通して、アーティストの発掘・支援を目指すとともに、アートを通じ、お客さまにいつものルミネでちょっとした感動や非日常を感じていただけるような“いつものルミネ+α”を提供してまいります。



「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019」概要

【名称】「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019」

【内容】アートに精通する推薦人が選ぶ4名のアーティストの作品のほか、一般公募より選出された2点の優秀な作品をルミネ館内のウインドウに展示いたします。

【スケジュール】

〔公募〕2018年10月1日（月）～2019年1月6日（日）

〔審査〕2019年1月～2月

〔最終審査・授賞式〕2019年2月23日（土）

〔展示〕2019年5月（予定）

【公募枠 / 展示場所】以下の枠で作品を募集、展示します。

1. ルミネ新宿 ルミネ 2F スタングルアー横ショーウインドウ
2. ルミネ新宿 ルミネ 2F サラバス横ショーウインドウ

【推薦枠 / 展示場所】

- ・ルミネ新宿 ルミネ 2 1F 甲州街道ショーウインドウ
- ・ルミネ新宿 ルミネ 2 1F 東南口ショーウインドウ
- ・ルミネエスト新宿 1F 新宿駅東口ロータリー沿いショーウインドウ
- ・ニューマン新宿 2F NEWoMan ART WALL.

【各賞・賞金】全部門の中から各賞を選出し、以下の賞金を贈呈いたします。

- ◇ グランプリ（1名）……………賞金 100万円
- ◇ 準グランプリ（1名）……………賞金 50万円

【応募条件 / 方法】

〔エントリー費〕 無料

〔主な応募条件〕・応募書類提出時点で20歳以上の方。

・日本語でコミュニケーションが取れる方。

・授賞式に参加できる方。搬入出にも参加できる方。※国籍不問

【応募方法】①「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019」公式ウェブサイトから応募用紙（EXCEL/PDF）をダウンロードし、作品情報を含む必要事項すべてを本用紙内に記入してください。

②記入が完了したら、応募用紙をPDF形式に変換し、専用ページよりアップロードしてください。

※一応募につきそれぞれ応募が必要となります

※応募期間：2018年10月1日（月）～2019年1月6日（日）

※ご自身の環境の問題でWEBでの応募が難しい人に限り、郵便応募を受け付けます。必要事項記入済みの応募用紙をA3サイズで出力後、以下までご郵送ください。

【応募先】「LUMINE meets ART AWARD」事務局

〒107-0062 東京都港区南青山 5-7-17 小原流会館 B1F (hpgrp GALLERY TOKYO 内)

■募集要項/応募方法詳細等や、過去のLUMINE meets ARTの展示作品については、「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019」公式ウェブサイトをご覧ください。

★「LUMINE meets ART AWARD 2018-2019」について

<http://www.lumine.ne.jp/lma/award>

関連イベント等、最新情報のご案内は今後こちらに掲載します。

★「LUMINE meets ART」について

<http://www.lumine.ne.jp/lma/>

◇「LUMINE meets ART AWARD 2017」受賞作品

<http://www.lumine.ne.jp/lma/award/winner/2017/index.html>

審査員・推薦者紹介（順不同）

■永井 秀二（ながい しゅうじ）氏（審査員・推薦者）

ビーム創造研究所 クリエイティブディレクター、TOKYO CULTUART by BEAMS ディレクター

大学卒業後、株式会社ビームス入社「Uniform Circus BEAMS」にてチームオーダー、SPグッズのデザイン、企画開発等を経て、2000年、T シャツ専門レーベル「BEAMS T」を立ち上げ、バイヤーとしての業務の他、エキシビションの企画、プロデュース等を行う。2008年TOKYOのクリエイションを世界に発信する「TOKYO CULTUART by BEAMS」を設立。店舗の運営、展示のキュレーション他、カルチャー芸誌「IN THE CITY」のプロデュース、発行を行う。

■遠山 正道（とおやま まさみち）氏（審査員・推薦者）

株式会社スマイルズ 代表取締役社長

1962年東京都生まれ。慶應義塾大学商学部卒業後、85年三菱商事株式会社入社。2000年株式会社スマイルズを設立、代表取締役社長に就任。現在、「Soup Stock Tokyo」のほか、「giraffe」、「PASS THE BATON」「100本のスプーン」を展開。「生活価値の拡充」を企業理念に掲げ、既成概念や業界の枠にとらわれず、現代の新しい生活の在り方を提案している。

■小山 登美夫（こやま とみお）氏（審査員・推薦者）

小山登美夫ギャラリー代表

1996年に江東区佐賀町に小山登美夫ギャラリーを開廊。現在は世代を超えて、菅木志雄や蜷川実花、杉戸洋、三宅信太郎、福井篤、川島秀明などを展示。また、国外アーティストのリチャード・タトルやライアン・マギンレーなどを日本に紹介する。現在は北参道の小山登美夫ギャラリー、渋谷ヒカリエの8/ART GALLERYを運営している。10月には六本木に新しいギャラリーをオープン。2008年より明治大学国際日本学部特任准教授。著書に「現代アートビジネス」（アスキー新書）、「この絵、いくら？」（講談社）、「何もしないプロデュース術」（東洋経済新報社）、「見た、訊いた、買った古美術」（新潮社）、「お金から見た現代アート」（講談社）。

■尾形 真理子（おがた まりこ）氏（審査員）

2001年 博報堂入社。2018年 株式会社 Tang 設立。

コピーライター、クリエイティブディレクターとして、TVCFやグラフィックキャンペーンなど、マルチに数多くの広告を手がける。朝日広告賞グランプリ、TCC賞ほか、受賞多数。『試着室で思い出したら、本気の恋だと思ふ。』（幻冬社）で、小説デビュー。歌詞やコラムの執筆も行う。

【監修】

■戸塚 憲太郎（とつか けんたろう）氏

hpgrp GALLERY TOKYO ディレクター

アッシュ・ペー・フランス株式会社にてファッション合同展示会「rooms」ディレクターを経て、2007年4月、表参道に現代アートギャラリー「hpgrp GALLERY TOKYO」をオープン。同社が運営するH.P.FRANCE WINDOW GALLERY（丸の内ビルディング）のディレクターも務める。また、「青参道アートフェア」や「NEW CITY ART FAIR」を立ち上げ、現在はニューヨークを拠点に日本のアーティストを積極的に海外へ紹介している。

■諏訪 博（すわ ひろし）

株式会社ルミネ 取締役 営業本部長

昨年度の受賞・展示作品



<グランプリ>
記憶は絶望でもあるが希望でもある
ウインドウ部門 杉澤 祐輔 さん



<準グランプリ>
1/fのゆらぎ
インスタレーション部門 山内 奏 さん



<ルミネ賞>
パーリングじゃ殺せない。
ウインドウ部門 藤井 マリー さん



<入賞>
about a kettle(Dharmacolobath)
インスタレーション部門 佐々木 苗 さん



<入賞>
OUTBREAK!
映像部門 YO-YO- さん

【一般のお客さまからのお問合せ先表記】

「LUMINE meets ART AWARD」事務局 E-mail: Imaa@hpgrp.com